

スタッフ2名でスタートを切りました。昨年度までと比べて人数が減りましたので、当然のことながら作業量も減らさなくてはなりません。そのため作業場所や内容をいろいろ組み合わせ、試行錯誤をしながらの毎日でした。依頼作業も、昨年度と同じ4校で実施しましたが、こちらの当然作業量や内容を工夫して、作業依頼していただいている学校の理解を得ながら取り組んでいます。

新しいスタッフの求人のために、ハローワークやナカポツ、特別支援学校などの支援機関との連携を深めています。いろいろな出会いを待っています。

機械を使って



作業を効率的に進め、機械を安全に使う姿勢を養うために電動の生垣バリカンやエンジン付きの芝刈り機に、積極的に挑戦してもらっています。どうしても機械は怖い、危ないというイメージがありますが、職場では多くの機械を使う場面があると思われます。機械それぞれ使用



方法は異なりますが、使用方法を理解して、安全に使うためには何に注意したらよいかお互いに注意しあうことはいかなど確認をしながら作業を進めています。

小学校の機械を、できるだけ使用させてもらい、あっという間に伸びる草に挑戦していきたいと思っています。

基本は手作業



もちろん、基本は手作業です。多くの作業はできませんが、時間をかけて作業を進めています。また、スタッフは二人なので、一人で作業を進めなければならない日もあります。そんな時でも急いで作業をするのではなく、「ていねいに」をモットーとして、集中して

作業するようになっています。これからは、さらに暑くなりますので熱中症には十分注意して作業に取り組んでいきたいと思ひます。

